

記入例

県民税利子割更正請求書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

山形県知事 〇〇 〇〇〇 殿

特別徴収義務者 **株式会社 〇〇銀行 ××支店**

所在地 **〇〇市〇〇1丁目〇〇番地**

名称及び代表者氏名 **〇〇 〇〇**

押印不要です。

法人番号

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

(電話番号×××-×××-××××)

下記のとおり更正の請求をします。

営業所等の所在地及びその名称 **〇〇市〇〇1丁目〇〇番地 ××支店**

種別	項目	項目
	特定公社債以外の公社債の利子	特定目的信託の社債的受益証券の収益の分配で公募以外のもの
○	銀行預金利子	国外私募公社債等運用投資信託等の収益の分配
	銀行以外の金融機関の預貯金利子	懸賞金付預貯金等の懸賞金等
	勤務先預金	定期積金の給付補てん金
	合同運用信	掛金の給付補てん金
	公社債投資信託のうち公募公社債投資信託以外の収益の分配	抵当証券の利息
	郵便貯金利子	貴金属等の売戻し条件付売買の利益
	国外	外貨建預貯金等の為替差益
	財形	一時払養老保険・一時払
	私募	

該当する部分に「〇」を記入してください。

実際に申告した額。過去に更正したことがある場合はその時の更正決定の額。

更正しようとする額。(本来あるべき額)

特別徴収税額計算書中の「課税」区分の「支払金額」欄の額。

	更正請求前			更正請求後		
	月	月	月	月	月	月
課税標準額	円	円	円	円	円	円
税額	円	円	円	円	円	円

行為年月日 (利子支払年月日)

(例) 定期預金の期限前解約利息額が、預金者に既に支払った中間払利息額より小さくなったことに伴い、預金者からその差額の返還を受けたため。

- (注) 1 「営業所等の所在地及びその名称」の欄は、営業所等单位で申告している場合に記載してください。
- 2 「種類」の欄は、当該項目の左欄に○印を記入してください。
- 3 ※印の欄には、何も記入しないでください。

振込口座	振込先	口座番号	口座名義
〇〇 銀行 金庫組	×× 支店 支所	1 当座 2 普通 3 納税準備 4 別段 5 その他	シカクシカクギンコウバツバツシテン

※ 還付金の振込を希望する口座を記入してください。